

第9章 プロジェクトマネジャーの成長

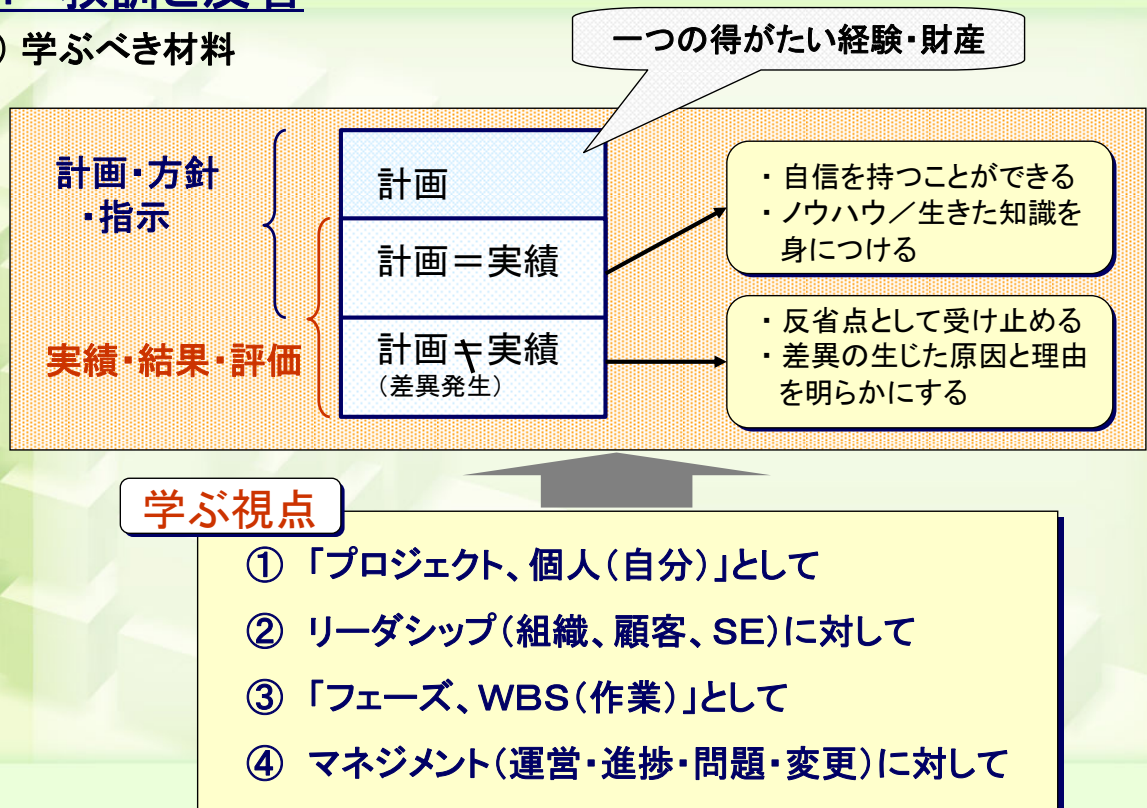
9-1 教訓と反省

9-2 自信のあるプロジェクトマネジャー

第9章 プロジェクトマネジャーの成長

9-1 教訓と反省

1) 学ぶべき材料



1

Copyright(C) 2012 BNP. All rights reserved

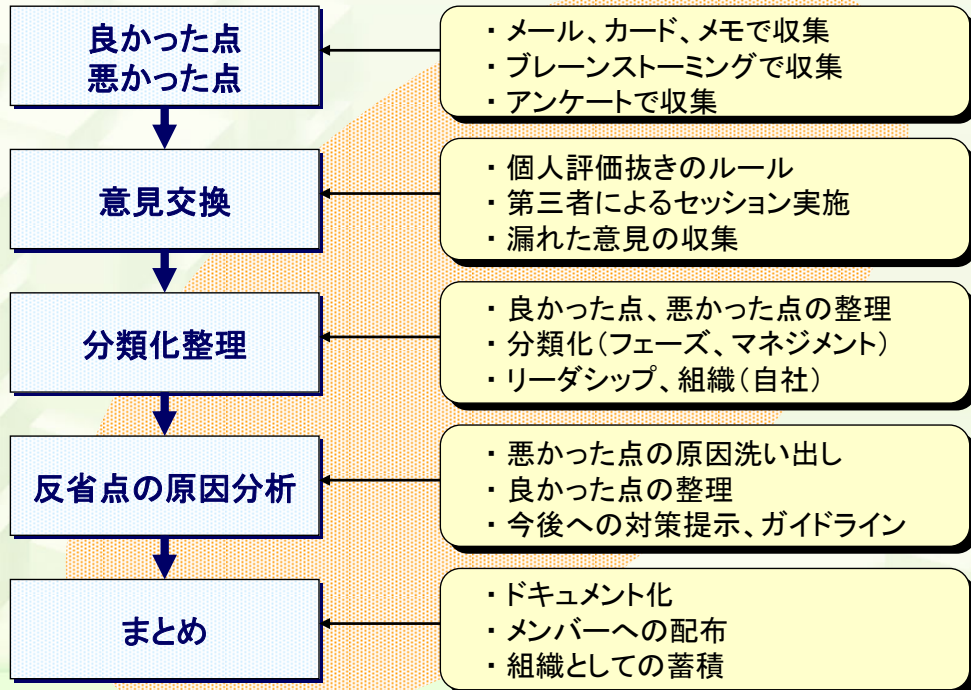
プロジェクト完了報告書の項目

- ① 最終成果物の評価(顧客・自社)
- ② プロジェクト運営(コミュニケーション・問題管理・変更管理..)
- ③ フェーズの組立て(WBS・作業・重点管理..)
- ④ 品質管理
- ⑤ 進捗管理
- ⑥ メンバーの成長
- ⑦ 反省点のまとめ

第9章 プロジェクトマネジャーの成長

9-1 教訓と反省

2) メンバーの共有



稼働後の1年後・3年後・5年後に、担当したプロジェクトの成果物である「システム」の活用状況・進化内容・顧客の評価の情報を得る。その情報により、プロジェクトの苦労も蘇るとともに、苦労の結集である「自分のシステム」への自信にもつながる。また、当時欠けていた側面・考えなかった箇所にも新たに気づかされる。システムは生き物であることを再認識する。そして、次のシステム創りへの新たな出発の拠り所(自信)にもなる。進化したプロジェクトマネジメントへ。

第9章 プロジェクトマネジャーの成長

9-1 教訓と反省

3) 本質の見方-①マネジメント

(参照:「第3章 3-1 プロジェクトの成否」)

失敗の根

- ・プロジェクト能力の不足
- ・プロジェクトマネジャーの育成計画の不十分
- ・上流フェーズ対応への無自覚

失敗の要因

- ・技術系
- ・人間系
- ・顧客系

- ・「計画・方針・指示」通りの結果、実績、評価
- ・「計画・方針・指示」に対して、差異・ズレ発生
- ・「計画・方針」以外の事態・結果の発生
- ・悪かった点・反省点・原因・対策

何に対してどこが間違ったか(計画・方針・指示・指導→気づかなかった点・落とした点・軽く見た点……)を自分自身で反省する。また、次のプロジェクトでは、「こうする」意思と対策を決める。自己啓発をする面を含めて。 (自分のノート・パソコンに残す)

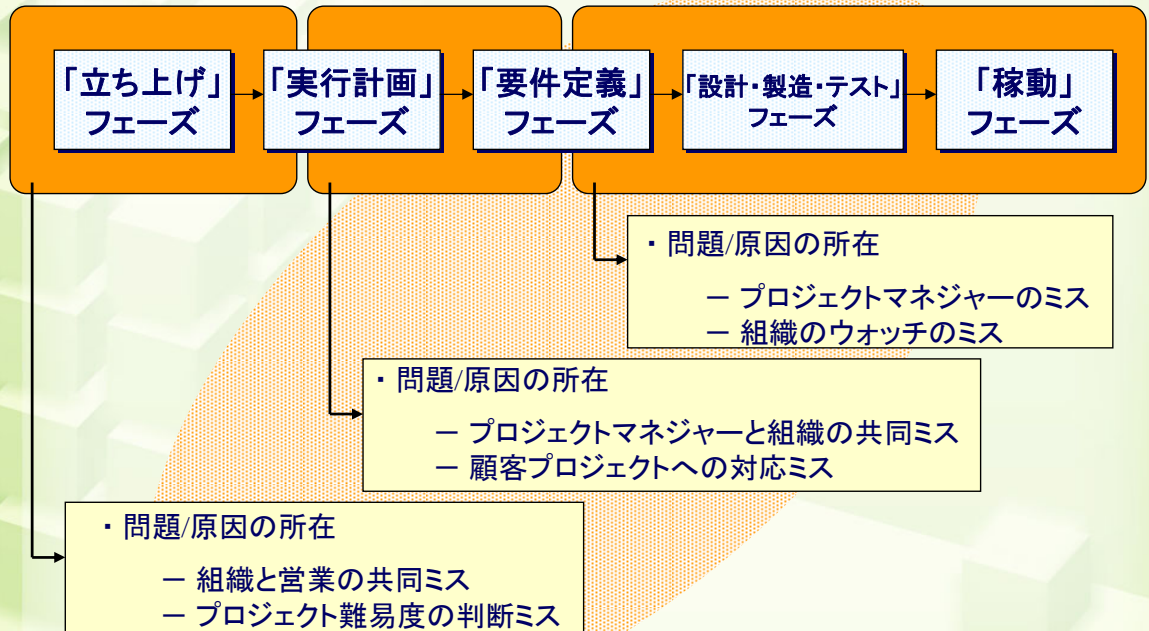
失敗!?

- | | | |
|-----|-----|--------------|
| 20代 | --- | 同じ失敗が2度許される。 |
| 30代 | --- | 失敗は1度許される。 |
| 40代 | --- | 失敗は許されない。 |

第9章 プロジェクトマネジャーの成長

9-1 教訓と反省

4) 本質の見方-②フェーズ



- 問題の現象から、それを発生させたフェーズとその原因をおさえる。
- 原因(=情報不足・判断ミス・スキル不足・..)を整理し、対策を考える。

4

Copyright(C) 2012 BNP. All rights reserved

「本質」の意味

そのものとして欠くことのできない、最も大事な根本の性質・要素。
物事の根本的な性質・要素。

第9章 プロジェクトマネジャーの成長

9-2 自信のあるプロジェクトマネジャー

1) 経験と自己学習

① どこから

- 「**経験**」から学ぶ
→ リーダシップ、問題解決、ビジネス、
生きた業務知識、応用技術、顧客対応
- 「**自己研修**」で学ぶ
→ マネジメント、開発標準・手法、基本技術、
業務知識、一般知識

② 誰から

- 「**先輩**」から学ぶ → リーダシップ、マネジメント、問題解決・・・
- 「**顧客**」から学ぶ → ビジネス、生きた業務知識、問題解決・・・
- 「**SE**」から学ぶ → 基本／応用技術、業務知識・・・

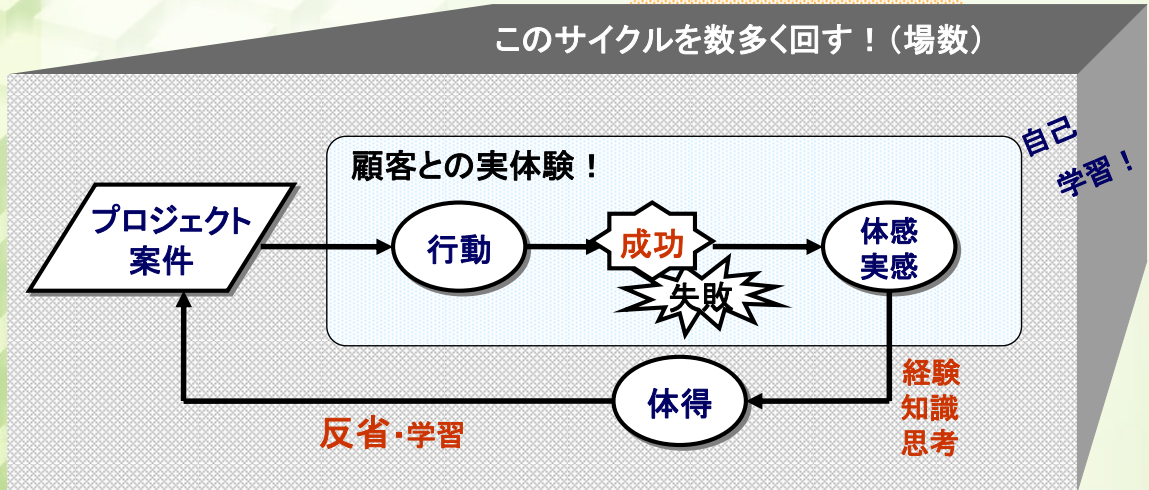
- 「自己研修」と「経験」の繰り返しが、自信のあるプロジェクトマネジャーへの道である。
この両方から学んだ知識・実践力が、顧客が認めるプロジェクトマネジャーでもある。

第9章 プロジェクトマネジャーの成長

9-2 自信のあるプロジェクトマネジャー

2) 成功・失敗とサイクル

(参考 - 「失敗学のすすめ」 著 畑村洋太郎)



- 「プロジェクトマネジャーとしての目標」を持つ
- プロジェクト完了時点で「成功・失敗要因」から学ぶ
- 成功/失敗を糧にして、このサイクルを回す

発見は前もって積み重ねられた苦しい努力の結実であります。みのりの多い多忙の日々の間に、なにをやってもうまくいかない不安な日々がはいりこんできます。そういう日には研究対象そのものが敵対心を抱いているかとさえ思われます。こういうときこそ、自分の気の弱さや落胆とたたかわなければならないのです。ピエル・キュリーの不屈の忍耐力には、一分のゆるみもありませんでしたが、それでもときには、「ぼくたちの選んだ人生は、やはりつらいな。」ともしました。

(「ピエル・キュリー伝」 白水社)

第9章 プロジェクトマネジャーの成長

9-2 自信のあるプロジェクトマネジャー

3) 最後に

**「与えられるものは忘れるが、
つかもうとするものは忘れない」**

(NHKスペシャル「老化に挑む」梶地三郎氏)



プロジェクトマネジャーに必要な心根

- プロジェクトマネジャーは、優秀であるより有能であらねばならない。